

# うけん 村議会だより

No.156  
令和2年  
5月発行

## 主な内容



- 令和2年度当初予算・・・・・・・・・・ P2
- 人口減少対策のビジョンは（一般質問）・・ P7
- 輸送コスト支援事業の検討は(一般質問)・・ P10
- 南部議会議員大会・研修会・・・・・・・・ P11



久志小学校



田検小学校



名柄小学校



村内小学校入学式【R2.4.6】

阿室小学校

# 令和2年度当初予算決まる！！ 30億7861万4千円

## 可決された案件



### 条 例

- ・宇検村課設置条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村防災会館の設置及び管理に関する条例の制定について
- ・宇検村報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村鳥獣被害対策実施隊の設置に関する条例の制定について
- ・宇検村村営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村定住促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- ・国民健康保険宇検診療所長の給与等に関する条例の全部を改正する条例について
- ・宇検村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村地域福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例について

### 令和元年度補正予算

- ・一般会計補正予算
- ・特別会計補正予算 4件 (専決処分)
- ・一般会計補正予算

### そ の 他

- ・大島地区衛生組合規約の変更について
- ・宇検辺地総合整備計画の一部変更について
- ・工事請負変更契約（防災安全社会資本整備交付金（中央橋）橋梁補修工事）について
- ・村道の認定について
- ・工事請負契約（令和元年度林道災害復旧事業佐念線（1号箇所）1工区）について
- ・工事請負契約（令和元年度林道災害復旧事業佐念線（1号箇所）2工区）について
- ・工事請負契約（社会資本整備総合交付金（宇検船越線）道路改良工事（2工区））について
- ・地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する意見書について

## 前年度対比4%増

単位：千円

1. 議会費	60,229	8. 消防費	190,207
2. 総務費	476,546	9. 教育費	257,061
3. 民生費	461,780	10. 災害復旧費	13
4. 衛生費	196,608	11. 公債費	401,050
5. 農林水産費	322,122	12. 諸支出金	1
6. 商工費	129,503	13. 予備費	5,000
7. 土木費	578,494		
<b>歳出合計</b>		<b>3,078,614千円</b>	

## 一般会計「主な予算」



### 商工費

体験観光多目的交流施設整備事業  
**6,000万円**



### 商工費

湯湾岳公園整備事業費  
**2,154万3千円**



### 土木費

湯湾港防災安全  
社会資本整備交付金事業  
**5,100万円**



### 土木費

宇検船越線  
屋鈍曾津高崎線工事請負費  
**2億2,738万5千円**



### 農林水産業費

鳥獣被害防止総合対策事業費  
**1,245万6千円**



### 消防費

消防タンク車購入費  
**6,000万円**



特別会計は、一般会計からの繰り入れで維持されており、いまだに一般会計を大きく圧迫している状況である。特に農業集落・漁港漁村排水事業は現状以上の加入率も望めなく、維持費も増大することから今後の運営が大きな課題である。

《意見・質疑》

- ・固定資産税の相続人調査については、引続き調査を行い納税義務者の確定を行い滞納額が増加することのないよう努めるべき。
- ・住宅使用料の滞納者対策について、民法改正に伴い事務の取扱いが変更されるが、事務処理要綱の運用を厳格にし、新たな滞納者が増加しないように取組むべき。
- ・移住・定住促進事業については、村内の企業への制度の周知を行い、登録を促すように対応すべき。
- ・会計年度任用職員の制度開始に伴い、これまで行われてきた運動公園等の環境整備に支障が出ないようにするべき。
- ・行政主体の放課後児童クラブについては、待機者が出ないよう住民サービスの向上に努めるべき。
- ・村独自の輸送コスト支援事業については、早期の事業の方向性を決定すべき。
- ・漁港漁村集落排水事業については、現状以上の加入率も望めなく、維持費も増大することから今後の運営について、早期に方向性を決定すること。

《審査の結果》

令和2年度一般会計予算は、前年度対比4%増額予算となっており、保健、福祉の充実に努め、地域共生の確立、交流人口の促進を図り、さらに世界自然遺産登録を見据えた将来を展望する予算案であると考え。しかし、本年度も基金からの繰り入れによる予算編成がなされ、依然として自主財源が乏しく依存財源に頼っている状況の中、引き続き、財政健全化に取り組むべきである。「無駄を省き、最少の経費で最大の効果」を念頭に、村民の福祉向上に努め、時代の変化に伴い発生する様々な課題に早急に対応する柔軟性のある行財政運営に職員一丸となって取り組むことを強く望む。

令和2年度宇検村一般会計・特別会計予算審査報告



予算審査特別委員会  
委員長 松井 辰夫

《審査の概要》

全員で構成する予算審査特別委員会に付託された、一般会計予算及び①国保事業 ②国保施設事業 ③簡易水道事業 ④農業集落排水事業 ⑤漁港漁村集落排水事業 ⑥介護保険事業 ⑦後期高齢者医療事業の歳入歳出予算について審査いたしました。

村民の福祉向上、地域の活性化等、広く客観的に、村民全体の立場に立った公正公平な予算計上がなされているかを重点に審査した結果、原案の通り全会一致で可決いたしました。審査の詳細について以下報告いたします。

《一般会計予算について》

歳入・歳出総額は3,078,614千円で前年度に対し117,234千円増額で、前年度対比4%の増額予算となっている。

歳入の主な内訳は、自主財源の村税は132,744千円で、前年度対比約1.5%の増、地方交付税は前年度と同額の1,500,000千円、国庫支出金が352,468千円で、前年度対比約19.4%の減、県支出金が228,971千円で、前年度対比約9.3%の減、繰入金が330,742千円で、前年度対比約17.3%の増額予算となっている。本年度も基金からの繰り入れによつての予算編成であり、新たな自主財源増の施策が求められていると共に、財政健全化計画に基づいた行財政運営を強く望む。

歳出の主な内訳は、人件費666,797千円、扶助費158,322千円、公債費401,050千円、普通建設費739,077千円、物件費452,135千円、補助費394,351千円、繰出金255,903千円である。又、義務的経費は40% 投資的経費は24% その他36% 公債費は前年度より980千円増額計上されており、今後とも財政健全化に基づいて公債費負担比率を引き続き改善する努力を望む。

《特別会計予算について》

7特別会計歳入歳出総額1,014,998千円、前年度対比-8% 88,110千円の減額予算となっている。

国保財政は、安定的な財政運営や効率的な事業の確保を図るため広域化されており、事業費232,658千円、前年度対比18.4%の減となっているが、その他一般会計繰入金は9,205千円と依然として多く、一般会計を圧迫している状況は抜本的な対策が引き続き求められる。

簡易水道事業については、使用料の見直し等財政健全化の取り組みが見られるが、施設の老朽化に伴う負担が増大することが見込まれることから、引続き財政の健全化に取り組んでいただきたい。



◎令和2年度特別会計当初予算◎

- 国保事業・・・・・・・・・・232,658千円
- 国保施設事業・・・・・・・・・・794,280千円
- 簡易水道事業・・・・・・・・・・234,329千円
- 農業集落排水事業・・・・・・・・139,202千円
- 漁港漁村集落排水事業・・・・・・18,402千円
- 介護保険事業・・・・・・・・・・276,194千円
- 後期高齢者医療事業・・・・・・34,933千円



# 一般質問 5議員が 村政を問う

## 新規学習指導要領の内容は 生きる力を育む教育



保池 穂好議員

(保池) 改定のポイントは。(教育長) 一つ目に、未知の状況に対応できる思考力、判断力、表現力をバランスよく育むこと。二つ目に、アクティブラーニングを進展させ自ら課題を見出し学習に臨み、友達と協力しながら自分の考えを再構築する学習。三つ目に、地域と連携し人材を活用するなどより良い学習効果が高まるように工夫する。(保池) 本村の教育環境の取り組みは。

(教育長) ネット環境の整備、児童生徒一人一台のパソコン、デジタル教科書を順次整備していく。又、業務改善は、教職員の資質向上、子供に向き合い教材研究を深める時間を確保するよう進めていく。(保池) 不登校の現状は。(教育長) 就任して4年目になるが一人もいないと認識している。(保池) 教育確保法が施行されているが本村の対応は。(教育長) 教育現場では事例がないが、今後不登校が生じた場合、法に則り対応できるようにしていきたい。



▲登校の様子

## 安全防護柵の今後の計画

(保池) 家庭や地域社会との連携、協働などのためにも教職員が校区内に居住する事が求められるが。(教育長) 同感である。いろいろな事情はあるが、努めて校区内に住むように働きかけたい。

(保池) 村内の転落防止柵の見直しはできないか。(建設課長) 基準の見直し、利用場所等いろいろ検討していきたい。



## 新型コロナウイルス対策

(保池) 村の対応は。(村長) 庁内での情報の共有を図り、防災無線で村民へ感染予防に對しての周知の放送や行事予定の中止または延期の検討を諮ったところ。(保池) 経済的な影響を把握しているか。(村長) 飲食業や、旅館業等、影響の規模については把握しきれない状況である。

## 人口減少対策のビジョンは 奄美本島五市町村広域で



佐佐木 一字 議員

(佐佐木) 1月末の人口が1741人と人口減少に歯止めがかからないが、総合戦略の見直しが必要では。(村長) 人口ビジョンの作成にむけて奄美大島本島五市町村で定期合会をもち作成中である。(佐佐木) 先人が100年築いた宇検村が消滅しかねない今、人口減少対策が一番大きなテーマだと思うが。(村長) 子育て支援、高齢者対策、農業対策では公社を活用しながら、

雇用拡大に取り組んでいく。(佐佐木) 単純労働を含む業種で、外国人受け入れの状況は。(産振課長) 元気の出る公社の農作業受託などで外国人労働者の活用を検討していきたい。(佐佐木) 雇用の場の確保の具体的な取組みは。(村長) 雇用の場は十分ではないが、近隣市町村より人口比率が最も高く、比較的雇用の場は確保されていると考える。(佐佐木) 子育て支援対策は。(村長) 令和2年度の予算で放課後児童クラブの実施に向けて準備しており、令和3年度からの実

施に向けて多様化する社会に対応していきたい。(佐佐木) 地域経済の活性化対策は。(村長) 島内消費の体制を維持しながら、6次産業化で付加価値を高めて観光客や郷友会へ発信し販路を拡げたい。

## 農業振興を問う

(佐佐木) 高齢者農家のタンカンやJAや、選果場への出荷横持の支援は出来ないか。(村長) 今年度の出荷状況や数量を勘案しながら検討していきたい。(村長) EM菌を活用する農業・畜産業・水産業の支援は出来ないか。(村長) EM菌や有機農業に取り組み農業・畜産・水産業への支援対策の仕組みを考えたい。

	利用者	預り金額
H 24	23,186 名	16,881 千円
H 28	36,075 名	29,198 千円
H 30	34,400 名	31,532 千円

▲うけん市場の状況

## 学校教育を問う

(佐佐木) 文部省では英語を用いて、言語や文化に対する理解を深める教育が始まるが専門教師の配置は。(村長) 英語専科の教師はいないが、中学校の英語教師のアドバイスを受けながら外国語活動を実施していく。(佐佐木) 昨年度の全国学力調査における宇検村小中学生の参加状況は。(村長) 対象となる小

	元年度	2年度
田検小	3.4年	3.4年
久志小	1.2年、3.4年	1.2年、3.4年
名柄小	3.4年、5.6年	1.2年、5.6年
阿室小	1.2年、3.4年、5.6年	1.2年、3.4年、5.6年

▲複式学級の状況

学6年生が4校で13名、中学3年生は2校で11名が参加した。(佐佐木) 全国学力調査における宇検村小中学生の学力評価は。(村長) 小学生の国語で8ポイント、算数で2ポイント低く、中学校は国語で5ポイント、数学で2ポイント、英語で5ポイント高い。(佐佐木) 田検小学校でも複式学級があるが、現在の状況と、新年度の状況は。

予算編成の基本的な考えは  
経常経費の削減を念頭に



吉永 常明 議員

(吉永) 令和2年度予算編成の基本的な考えは。  
(村長) ふるさと納税など歳入の確保と経常経費を削減し、行政サービスを低下させないことを念頭に予算編成に努める。  
(吉永) 起債残高が改善されていないが。  
(総企課長) 残高が上がっていないように工夫しながらやっている。  
(吉永) 新たに企画観光課を設置した考えは。  
(村長) 地方を重視

ば、村商工会と協議し改善したい。  
体験観光多目的交流施設について



▲体験観光多目的交流施設イメージ図

(吉永) 施設の内容と目的は。  
(村長) 施設は木造平屋建て約40坪で、うけん市場に隣接し駐車場を整備する。目的は、情報提供、小規模イベント会場、自然保護啓発の拠点等を考えている。  
(吉永) 施設の運営は。(産振課長) 観光ガイド、運営スタッフを配備する計画で、職員を採用するかガイド協会に委託するかは今後協議したい。

(吉永) 多利用施設巡回車(グリーンスローモビリティ)とは。  
(村長) 速度20キロの電動車を導入し、あらかじめ定めたポイントを30分間隔で巡回する。  
(吉永) 運行予定は。  
(村長) 村が運営主体の7人乗り車両で、湯湾集落内の診療所―郵便局―金融機関―うけん市場など、9施設を運行する。  
(吉永) 県道曾津高崎線平田工区の完成予定は。  
(建設課長) 全体計画が1.8キロの整備で、令和5年度完成予定。  
(吉永) 佐念くたエン浜間、生勝く芦検間の早期工事が必要と思うが。  
(建設課長) 県の今後10年間の工事予定には、平田工区終了後、引き続き佐念工区の整備予定。生勝と芦検の伊仁工区は令

阿室保育所について

(吉永) 土曜日保育の考えは。  
(村長) 土曜保育の確保と安全な保育ができる環境整備が重要と考え、環境整備が整い次第、土曜保育について対応していきたい。  
(吉永) 現状の人数の中で対応できないか。  
(保福課長) 会計任用年度職員10名で募集したが、応募者は8名で保育士が確保できない状況である。  
その他の質問  
・区長報酬、海岸清掃報償費の平等性について。

高齢者弱者対策は  
民間企業と見守り協定



幸 春美 議員

(幸) 高齢者弱者対策についての考えは。  
(村長) 70歳以上のバス券発行や免許証返納の商品券発行。昨年度より、株式会社グリーンストア1と高齢者見守り協定を締結している。更に2年度は多利用施設巡回車を導入して利用促進に繋げたい。  
(幸) 在宅介護支援センター設置の必要性は。  
(村長) 地域包括支援センターが在宅介護センターの役割を担っている為、設置の必要性は考え

農産振興について

(幸) 令和元年度の鳥獣被害状況は把握しているか。  
(村長) 前年度と比較して、農作物全般の被害状況は多く、被害額も増加傾向にあると予測している。  
(幸) 鳥獣被害対策の具

ていない。  
(幸) 現在の体制で村内の高齢者の状況はしっかりと把握できているか。  
(保福課長) 新事業で高齢者の調査をしている。  
(幸) 年末年始のヘルパ―の体制は。  
(保福課長) 村が指定している社会福祉協議会のヘルパーは年末年始は休み。第8期事業計画に向けてケアマネ専門会議で検討している。  
(幸) 特老、社協、地域包括三者で事業の整理が必要では。  
(保福課長) 住民が利用しやすい保健事業が原点であり、本村に合った福祉計画を作成したいと考えている。



▲巡回車のイメージ

(幸) 交通体系の整備について。  
(村長) 高齢者の積極的な外出をサポートし、日常生活の利便性を図るため、多利用施設巡回車を導入する。  
(幸) 会計年度任用職員採用の基準について。  
(村長) 職務遂行上の資質を考慮し、総合的に判断した。  
(幸) 地元採用を考慮したか。  
(村長) 総合的に判断するとということで理解して頂きたい。  
(幸) 単独事業で被害防止用資材購入の一部助成とあるが。  
(産振課長) イノシシ防護柵用で領収書を添付し、2分の1補助で上限を5万円とする。

**※グリーンスローモビリティとは??**  
電動で、時速20kg未満で公道を走る電気自動車

①グリーン	= 二酸化炭素の輩出量が少ない。	診療所や役場、うけん市場などの施設を結ぶ
②スロー	= ゆっくり走る。	利用施設巡回車として活用する計画をしています。
③セーフティ	= 速度制限で安全。	高齢者の方々の積極的な外出やコミュニケーションの活性化が期待されます。近く実証実験を行い
④スモール	= 小型なので狭い道でも走行可。	広く村民の声を取り入れ本格導入を目指します。
⑤オープン	= 窓がなく開放的。	

# 第38回 南部町村議会議員大会・研修会 in 宇検村

2月10日(月)大島本島南部町村(大和村・瀬戸内町・宇検村)議員大会が宇検村生涯学習センター「元気の出る館」において開催され、各町村から下記の議題が提出され全会一致で決議されました。

- 1、国道58号(奄美市住用町役勝～網野子トンネル起点間、勝浦～阿木名間)の改良促進について(瀬戸内町)
- 2、主要地方道名瀬瀬戸内線の大金久～戸円間トンネルの早期実現について(大和村)
- 3、主要地方道湯湾新村線の早期完成について(宇検村)



▲元山村長歓迎の挨拶



▲禧久県議による県政報



▲幸議員による提案理由の説明



▲島唄を披露する教育長・村野悦江さん親子



▲交流会の様子



▲食生活改善グループによるお茶菓子

## ～研修会～

講師に平城達哉氏(奄美市立奄美博物館)が、「世界自然遺産登録を目指す奄美大島の自然」をテーマに、奄美大島に生息・生育する動植物、奄美大島の成り立ち、世界自然遺産について、奄美大島が抱える外来種問題という観点から、魅力と課題について講演されました。



▲講師の平城達哉氏



▲研修会の様子▲



## 輸送コスト支援事業の検討は 村独自の支援事業を実施



杉浦 治俊 議員

(杉浦) 村長公約の村独自の輸送コスト支援事業の検討経過は。

(村長) 庁舎内で輸送コスト支援のルールを確定するに至っていないので、当初予算には計上して

ない。村の特産品、加工品、奨励作物に対し輸送コスト支援をする事は公約し

ており、4・5月中には支援要綱を作成しうけん市場や特産品協会、農業委員

会等の意見を集約し村独自の輸送コスト支援事業を実施したいと考えて

いる。

(杉浦) 庁舎内での協議が確定しなかった要因は。

(産振課長) 国の輸送コスト支援事業は鹿児島まで

となっており、送料をどこまで補助するのか、取扱の窓口をどうするか等の課題を今後協議した上

で村独自の輸送コスト支援事業を進めていきたい。

(杉浦) 交流人口や関係人口対策として関東、関西等の郷友会と連携交流

促進の為に助成金を支給するとあるが具体策は。

(村長) 毎年郷友会が開催されているが参加者が固定化され2世3世への広がりも限定的であり、

参加者の幅を広げ、より長続きする関係を目的に、

宇検村民と宇検村関係者の相互交流を図る為の旅費等の助成を行う。

(杉浦) どのような効果を期待しているか。

(村長) 交流事業を活用して島を訪れることで、島の良さを理解してもらい、継続することによってふるさと納税や移住定住促進に繋がるものと期待している。

(杉浦) グランドゴルフ



▲関東宇検村会の様子

場廻りの水路、干拓地の調整池の水質は。

(村長) 平成30年度に干拓調整池水質調査業務委託で、秋と冬季に水質調査を周辺7ヶ所で行った結果、魚類の生息に

は適しているとの事である。

(杉浦) 調整池としての機能は十分か。

(建設課長) 排水ポンプが2台設置してあり、宇検消防分駐所に操作盤が設置されている。台風、大雨等には調整池や水路の

水位の状況を見ながら運用しており、県道他、近辺が水に浸からない様にしていきたい。



## あなたも、議会の傍聴してみませんか。

議会は、村の予算や身近な問題について話し合う大切な場です。ぜひ、傍聴においでください。

- 定員(26名)の範囲内で、どなたでもご自由に傍聴できます。
- 受付票に住所・氏名を記入していただくだけです。

次回定例会は、6月上旬を予定しています。



## ◎令和2年第1回定例会・現地視察◎

3月23日（月）湯湾岳公園の展望台、村道湯湾大柵線改良工事現場、県道湯湾新村線の現地調査を実施しました。



▲湯湾岳公園の展望台



▲村道湯湾大柵線



▲県道湯湾新村線

## 人事異動のお知らせ

### お世話になりました



ブルマ 葉月

新規採用から約3年、議会事務局で貴重な体験をさせていただきました。これまでに学んだ事を移動先の保健福祉課でも活かして頑張りたいと思います。宇検村議会議員の皆様をはじめ、議会事務局長、そして村民の皆様、3年間ありがとうございました。

### よろしくお願いします



楠田 綾香

令和2年度新規採用で議会事務局に着任しました。子育てをしながらの新たな挑戦ですが、先輩方を見習い良いアドバイスを受けながら、微力ではありますが村民の皆様がより過しやすい、より楽しめる村づくりに励んでいきたいと思ひます。

#### 【編集後記】

春の農作業が始まり、いかにも宇検村らしい風景が見られる今日この頃ですが、作業をしながら、カラス、イノシシなど来年度以降の農作業に対する不安視する会話が聞こえてくるようです。安全な野菜、柑橘を誇りを持って生産できるような農業政策であってほしいものです。また想定外の新型コロナウイルスの感染拡大が世界中に拡大し、医療崩壊の危険性が報道されます。この「感染症」の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別がさらなる病気の拡散につながります。命より大切なものは有りません。感染予防策の徹底を務めましょう。

編集にあたり、「議会だより」を皆様楽しく読んでもらい、村の発展につながるような会話が增える日常になるよう今後も心掛けてまいります。

#### 【発行責任者】

議長 喜島 孝行

#### 【議会だより編集委員会】

委員長 幸 春美  
委員 佐佐木 一宇  
委員 保池 穂好